

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 055	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 コウガンの明確な収穫適期判断の解明と及び収穫後の貯蔵方法	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 昨年よりコウガンの作付けを一部生産者に依頼している経過があるが、コウガンでは見た目では収穫適期があまりにも判断しにくいいため、生産者への出荷指導が出来ない状況である。収穫適期の判断方法と収穫後の貯蔵が不明確なため試験研究をお願いしたい。	
解決希望年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備 考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	野菜作物研究部
対応区分	実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 継続検討 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 小トウガンの貯蔵における低温限界温度 小型トウガンの収穫適期・貯蔵調査			
対応の内容等 当部では地産地消に適した新品種の導入を目指し、野菜類の特性検定試験に取り組んでいます。小型トウガンについても、収穫物の生育と品質を調査することにより、収穫適期について調査を行っているところですので、得られた結果についてお知らせします。 一方収穫後の貯蔵については、横須賀・三浦地域の小トウガンを用いて実施済みで、品質低下の原因になる低温障害を避けるため12℃以上で管理することが望ましいことをお伝えします。			
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備 考			